

# 風水害から命を守る

災害による被害を減らすためには、常日頃から防災の知識を増やし、緊急時の情報を正しく受け取り、早めに行動することが重要です。

この機会に、防災意識を高め、予測できない自然災害に備えましょう。

☎危機管理課 ☎(632) 2052

警戒レベル4で速やかに避難を！

## 警戒レベルの5段階

ID 1020787

5月末から、避難情報などを5段階に区分し、危険度と私たち取るべき行動がすぐに分かるようになりました。下の表で、警戒レベルに応じた取るべき行動をしっかりと確認しましょう。

警戒レベル	取るべき行動	避難情報など(※1)	警戒レベル相当情報(※2)
警戒レベル1	<b>災害の心構えを高める</b> ▼最新の気象情報を確認 ▼非常持出品の点検 など	早期注意情報	
警戒レベル2	<b>避難行動を確認</b> ▼避難所や避難経路を確認 ▼ハザードマップで危険箇所を確認 など	洪水注意報 大雨注意報	
警戒レベル3	<b>高齢者 障がい者 乳幼児</b> などと その支援者は避難、他の住民は準備	避難準備・ 高齢者等避難開始	▼大雨警報 ▼洪水警報 ▼氾濫警戒情報など
警戒レベル4	<b>全員避難</b>	避難勧告 避難指示 (緊急)	▼氾濫危険情報 ▼土砂災害警戒情報 など
警戒レベル5 すでに災害が 発生している状況	<b>命を守るための 最善の行動を取る</b>	災害発生情報	▼氾濫発生情報 ▼大雨特別警報など

警戒レベルに応じて  
行動しましょう

水害・土砂災害の発生時に伝達される避難情報が、5段階の「警戒レベル」に整理されて伝達されることになりました(上の表参照)。

今後は、市から発令される避難情報と国・県から提供される防災気象情報に警戒レベルを付けて避難などを呼び掛けます。「自分の命は自分が守る」という意識を強く持ち、速やかに避難しましょう。

もしもの備えを  
情報の入手方法を再確認

平成30年7月豪雨では、各地で河川の氾濫や土砂災害などの未曾有の災害が発生しました。大きな被害を出した原因のひとつに情報の入手方法を知らないこと、入手した情報を正しく理解し行動できなかったことが挙げられます。

本市では、災害時にラジオや防災メールなど、さまざまな方法を用いて、情報発信を行います(9ページ上の記事参照)。

被害を最小限にとどめるためにも、正確な情報を入力し理解することで、もしもの時には、適切に行動できるようにしましょう。

※1 警戒レベル1・2は気象庁が発表。警戒レベル3～5は市町が発令。  
 ※2 国土交通省・気象庁・県が発表。

# どうやって情報を入手する？

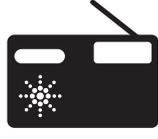
## 宇都宮市の情報発信方法

次のメディアを用いて、災害時の避難に関わる発令内容や対象地区、避難所開設情報などをお伝えします。



### テレビ

災害時、とちぎテレビなどを視聴中に、リモコンのdボタンを押すと、データ放送で災害情報などを見ることができます。



### ラジオ

レディオベリーやミヤラジオなどで、気象情報や避難情報などを放送します。防災ラジオもご活用ください(右下の記事参照)。



### 市ホームページ・ツイッター

災害が発生した場合には、随時、市HPやツイッターで気象情報や避難情報を発信します。



▲登録はこちらから



### 防災情報メール

事前登録をすれば、災害時の避難情報や避難所開設情報が自動で携帯やパソコンに送信されます。



▲登録はこちらから

### 家族で確認

## ハザードマップを活用しよう

1003241 1018908

市では、被害が発生する地域や被害の程度を予想し、市民の皆さんが速やかに安全な場所に避難できるよう、避難や事前準備に関する情報をまとめたハザードマップを作成しています。

### 1 洪水ハザードマップ

鬼怒川・田川・姿川の氾濫による浸水想定区域を記載。

### 2 土砂災害ハザードマップ

土砂災害により住民の生命・身体に危害が生じる恐れのある区域を記載。

### 3 農業用ため池ハザードマップ

農業用ため池が決壊した場合の、浸水想定区域を記載。

■取得場所 市HPから取り出せる他、1 2は、河川課(市役所8階)、各區でも取得できます。

☎1 2 河川課 ☎(632) 268

5 3 農業企画課 ☎(632) 2474



▲姿川・田川洪水ハザードマップ

### どこに避難するか知っていますか？

## わが家の防災マニュアル

1003235

自然災害別の備え方や避難所、非常持出品や備蓄品などを詳しく掲載しています。各區・区などに置いてある他、市HPからも閲覧できます。



## 防災ラジオ購入補助制度

1019013

大規模な災害が発生したときや、発生するおそれがあるときに自動で電源が入り大音量で流れる、緊急告知付き防災ラジオの購入を補助します。

▼対象 携帯電話などを持たない、世帯全員(単身者は本人)が70歳以上の人または視覚または聴覚障がいのある人など。

▼その他 申込方法など、詳しくは、各區・区に置いてあるパンフレットまたは市HPをご覧ください。危機管理課 ☎(632) 2052へ。



## 市総合防災訓練

- ▼日時 8月17日(土) 午前9時~正午。
- ▼会場 宇都宮大学峰キャンパス(峰町)。
- ▼内容 自主防災会や防災関係機関による救出訓練、炊き出し訓練、避難所訓練、地震体験、非常食の無料配布など。
- ▼その他 車でお越しの場合は、宇都宮大学峰キャンパス内駐車場に駐車してください。なお、駐車場の利用可能時間は午前8時30分~午後0時30分です。



家族で話し合おう  
避難ルートや避難場所

いざという時に慌てないように、自分が住んでいる地域にはどんな危険性があるのかをしっかりと把握し、自分や家族が避難する避難所や避難ルートをあらかじめ決めておくことが重要です。市が作成しているハザードマップや「わが家の防災マニュアル」を、ご活用ください(上の記事参照)。

この機会に、家族で災害が起きた場合の行動を話し合い、「もしも」に備えましょう。